

【小樽間税会会長賞】

税について

小樽市立向陽中学校 二年

堀 心那

私は税は社会でとても大事な役割を果たしていると思います。

昔は税がなぜ必要なのか。なぜ消費税が上がっているのか。税は必ず国に収めなきゃいけないけど、正直なんのためなのか。などがよく分かっていませんでした。

今、私は税金がとても必要だと思います。なぜかという、前にビデオで税の必要性について見た事があるからです。その時にまたビデオでは税がなくなってしまう場合の国の様子がながれていました。税がないと救急車や交番などが有料になったりと大変なことがわかりました。また、水道や道路の整備なども有料になってしまいます。そのビデオでは国の沢山の人が生活に困っているように見えました。私は税がなくなったらこんな大変なことになるんだなって少しおどろきました。そして税のおかげで多くの人が幸せに暮らせているんだなってとても強く感じました。

その税にも種類があります。

一番身近によく聞くのは消費税だと思います。消費税とは商品の販売などの取引に対して課される税金のことを言います。

消費税は今十パーセントですが、外にいとポスターで五パーセントに下げるといふのを見たことがあります。ですが私は消費税は十パ

ーセントのままでもいいと思います。なぜなら消費税などの税金は国をよりよくするための公共サービスに使われているからです。

公共サービスとは小学校や公園、信号機などのことをいいます。公共サービスがあるだけで多くの人がくらしやすくなり、国がよりよくなるので消費税を下げるのは良くないと思いました。

私達が毎日行っている学校のものも税金を使って買っていることを最近知りましたが、そういうことにまで税金を使っているのは本当にいいことだと思います。

あまり税金を身近に感じたことはそんなになかったので学校にまで税金が使われていることを知ったときはおどろきました。

今まで税金がどこに使われているのかや、学校のもののはだれが買っているのかなど気にしたことがなかったし、毎日学校に行っているのが当たり前と思っていました。

しかし、その当たり前と知っていることにまで税金が使われているということをしりました。

税金は自分達で払い、自分達のためになるようなことに使われていると考えると税金は私たちの暮らしを支えてくれているんだなとすごく実感しました。

これからも税の大切さをしれたらいいなと思いました。そして私が大人になってもしつかり納税をしていこうと思いました。